

# ひまわり

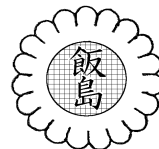
11月号 令和5年10月31日

横浜市立飯島小学校

生きるよろこび

学ぶ楽しさ

のびのび 飯島っ子



## 「興味・関心」を原動力に

副校長 細矢 千穂

ようやく涼しさを感じられるようになり、朝晩はぐっと冷え込む日が増えてまいりました。季節の変わり目、インフルエンザ等の流行も心配ですので、どうぞ健康には留意してお過ごしいただきたいと思います。

さて、先日、PTAの草刈りボランティアでお集まりいただいた皆様に、校庭の芝に生えていた雑草を抜いていただきました。芝を残して雑草を根からしっかりと抜いていく作業は、地道でなかなか大変でした。そこに、予定をしていたわけではなかったのですが、6年生の児童がやってきて、雑草を抜いたり運んだりする作業に参加しました。自然と会話も弾み、ボランティアの皆さんの笑顔も増えていきます。中休みになっても「やったほうがいいんじゃない？」と言いながら、遊びに行かずに作業を続ける6年生。そこに「なにをやっているの？」と聞きながら作業に加わる他学年の児童。義務ではないのに進んで参加する姿が大変ほほえましく、「興味・関心をもつと、自主的に行動することができるものなのですね。」と、校長と話をしました。（草抜き作業に関わってくださった皆様、本当にありがとうございました！）

当たり前のことかもしれませんが、「興味・関心」のあることに関して、子どもたちはとても積極的になりますし、熱心に取り組めます。勉強が苦手な子どもたちでも、少しでも「興味・関心」のある内容が含まれているときには、びっくりするくらい集中して学習に取り組む姿が見られます。子どもたちは、そのようなきっかけを待っているのかもしれませんが。学校だより7月号で、夏休みにしかできないことに挑戦し、たくさんの自然や人と触れ合っていたきたいとお伝えしましたが、体験・挑戦したり、知ったりする機会が、人を豊かにしますし、原動力になると思います。そして、そのような「興味・関心」に気づききっかけも大切でしょう。

様々なことに挑戦するのによい気候になりました。生活目標の「読書に親しもう」も、よいきっかけになるかもしれません。「興味・関心」を原動力として、行動すること、探究すること、極めること、などができるといいな、と思います。学校でもそういった子どもの姿を引き出せるように、子どもたちに寄り添い、工夫していきたいと思います。